

# 「北朝鮮拉致問題解決を願う 都民の集い」コンサート

～今こそ家族の再会を～

## 講演

### 考えよう拉致問題のこと、被害者のこと、そして家族のこと。



北朝鮮向け短波放送「しおかぜ」を立ち上げ、拉致被害者の救出活動に携わってきた村尾建児氏。拉致被害に関する写真等を映しながら、拉致問題をわかりやすく解説します。

**講師** 村尾 建児 氏（特定失踪者問題調査会副代表）

広告代理店勤務を経て、平成16年に特定失踪者問題調査会に参加。北朝鮮の拉致被害者に向けた短波放送「しおかぜ」を立ち上げ、番組制作、妨害電波対策などすべての運用を担当。特定失踪者の調査に従事し家族を支援する傍ら、ラジオパーソナリティや講演活動もこなす。

## 登壇予定の御家族

### 飯塚 耕一郎 氏（拉致被害者田口八重子さんの長男） ほか

1歳だったときに、母、田口八重子さんが行方不明に。以来、母の兄、飯塚繁雄氏の元で育った耕一郎氏。母、八重子さんをはじめ、全ての拉致被害者の救出を訴えます。

飯塚耕一郎氏



## コンサート

### 希望の光、とどけ海を越えて!

#### ■東京都交響楽団メンバーによる弦楽四重奏

レスピーギ「リュートのための古風な舞曲とアリア第3組曲より」  
中山晋平作曲、篠原敬介編曲「童謡メドレー」／エルガー「愛の挨拶」ほか

#### ■早稲田実業学校音楽部合唱班

文部省唱歌「ふるさと」、高田敏子作詞・信長貴富作曲「夕焼け」ほか



東京都交響楽団メンバー



宇佐美由美子  
(歌手)



saya  
(歌手)

北朝鮮向け ラジオ放送「ふるさとの風」／「しおかぜ」の公開収録を実施

平成31年 **2月9日(土)** 午後2時から  
午後4時30分まで

**入場無料** 定員**450名** 事前申込制（応募者多数の場合は抽選）  
託児あり（要事前申込）

■対象：高校生、大学生及び一般の方

## なかのZERO小ホール

東京都中野区中野三丁目9番7号

【交通】JR中央線または東京メトロ東西線 中野駅南口から徒歩7分



申込方法は裏面をご覧ください。【申込期限：1月30日】

- 主催：政府拉致問題対策本部、東京都
- 協力：早稲田実業学校音楽部合唱班  
北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会  
特定失踪者問題調査会
- 協賛：公益財団法人東京都人権啓発センター

音声コードを専用の読み上げ装置やアプリで読み取ると、情報を音声で聞くことができます。



# 申込方法

- **申込期限**：1月30日(水)必着 応募者多数の場合は抽選
- **入場方法**：後日、入場整理券等をメール又ははがきで送付いたします。  
当日入場される際には、入場整理券を受付でお示してください。  
(複数人で申し込まれた場合は、そろってご入場願います。)
- **申込方法に関する問合せ先:都民の集い事務局**  
(株)ナツソーインターナショナル社内 ☎03-5155-3975
- **行事内容に関する問合せ先**  
東京都総務局人権部 ☎03-5388-2588

## ① 東京都ホームページから申し込む場合

- 東京都ホームページの申込フォームからお申込みください。

じんけんのとびら



東京都総務局人権部ホームページ  
「じんけんのとびら」

<http://www.soumu.metro.tokyo.jp/10jinken/tobira/>



## ② 往復はがきから申し込む場合

- 以下の記載事項をご記入の上、お申込みください。

### 【往信 宛名面】

〒169-0075  
東京都新宿区高田馬場1-29-7  
スカイパレスビル3F  
都民の集い事務局  
(株)ナツソーインターナショナル社内)行

### 【往信 文面】

- ・ 代表者の住所・氏名(ふりがな)
- ・ 代表者の連絡先(電話番号)
- ・ 参加人数 ※最大5名まで
- ・ 託児を希望する方は、子供の年齢、人数を明記
- ・ 車椅子をご利用の方、手話通訳等が必要な方はその旨を「配慮事項」として明記

記載イメージ

<input type="checkbox"/>	169 0075
往信	
東京都新宿区 高田馬場1-29-7 スカイパレスビル3F	
「都民の集い」事務局 (株)ナツソーインターナショナル社内)行	

【返信 文面】

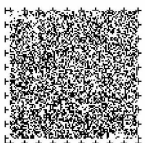
何も記載しないで  
ください。

【返信 文面】

<input type="checkbox"/>	□□□□□□
返信	
代表者の名前	代表者の住所
都民の集い	
●代表者の住所・氏名(ふりがな)	
●代表者の連絡先(電話番号)	
●参加人数	
●託児希望(歳 人)	
●配慮事項	

# 「取り戻す」ためのシンボル、ブルーリボン

拉致被害者の救出を求める国民運動は、  
ブルーリボンと青色を運動のシンボルにしています。  
青色は、被害者の祖国日本と北朝鮮を隔てる  
「日本海の青」を、また、被害者と御家族を唯一結んでいる  
「青い空」をイメージしています。



音声コードを専用の読み上げ  
装置やアプリで読み取ると、  
情報を音声で聞くことができます。



コンサートの来場者に  
ブルーリボンバッジをプレゼント